

ハピエスタタウンLink

プレイ人数：2～4人
プレイ時間：20分
対象年齢：10歳以上

ハピエスタタウンがにぎやかに育つにつれ、街のまわりにも新しい暮らしの場が求められるようになりました。
そこで市は、いくつかのディベロッパーに「みんなが笑顔になれる街づくり」をお願いすることにしました。
みんなで最幸な街を作りましょう。

■内容物

- ・建物カード：36枚
 - ・赤(住居)：0～5×2枚
 - ・青(工場)：0～5×2枚
 - ・黄(商業)：0～5×2枚



- ・スタートプレイヤーカード：1枚

- ・得点チップ：4枚

■ゲームの準備

まずは3～4人プレイ用のルールを説明します。
2人用ルールは3～4人用ルールとの違いを後述します。

- (1)建物カードをすべて裏向きにしてよく混ぜ、裏向きのままとひとまとまりにして山札を作ります。
- (2)山札から6枚を表にして、場の中央に斜め一直線に配置します。各色2枚まで出せます。
同じ色で3枚目が出たら、他の色が出るまで引き直してください。
- (3) (2) で引き直したことにより場に並ばなかったカードがある場合、カードを再度山札に入れて、シャッフルし直してください。
- (4)山札から3人なら3枚、4人なら2枚を除外カードとして、テーブル中央から離れたところに表向きにして置いてください。
- (5)各プレイヤーにカードを配ります。以下の枚数を配ります。
3人：9枚、4人：7枚
- (6)初回のみ、じゃんけん等でスタートプレイヤーを決めてください。スタートプレイヤーはスタートプレイヤーカードを受け取ります。



■ゲームの流れ

(1)手番プレイヤーは以下の条件を満たすようにカードを出します。

【条件】

- ・既に出ていたカードと同じ色で縦横のいずれかの辺が接するように出す。
- ・縦と横の列で同じ数字は出せない
- ・6×6の枠の外に出るように出せない

上記条件を満たすカードが出せない場合はパスをして、そのゲームから抜けます。その際、手札は表向きにして除外カードとします。

カードを出すか、パスしたら手番を左となりに移す。

(2)カードを出した際に、縦か横が1列揃ったら(6枚ならんだら)、自分の手札から任意の1枚を表向きにして除外カードとします。

もし同時に縦横2列揃ったら、自分の手札から任意の2枚を表向きにして除外カードとしてください。

(3)誰かの手札がなくなるか、全員がパスしたらゲーム終了です。

■ゲームの終了条件と得点方法

- (1)最初に手札をなくしたプレイヤーが1点を得ます。
もしくは、1人を残してほかのプレイヤーが全員パスした場合、最後に残ったプレイヤーが1点を得ます。
- (2)いずれかのプレイヤーが2点を集めたら、ゲーム終了です。
- (3)ゲーム終了でない場合、すべてのカードをまとめて、スタートプレイヤーカードを左となりのプレイヤーに渡して、「ゲームの準備(1)」から次のラウンドの準備を行ってください。

【2人プレイ】

■ゲームの準備

- (1)0のカードすべてをゲームから除外してください。
これらのカードは箱に入れてください。
- (2)斜めに**5枚**並べてください。(各色最大2枚まで)
- (3)山札から3枚を除外カードとして、テーブル中央から離れたところに置いてください。2枚は表、1枚は裏にしてください。
- (4)各プレイヤーにカードを11枚ずつ配ります。

■ゲームの流れ

「6枚が上限」のルールすべてを「5枚が上限」と読み替えてください。

【バリエーションルール】

ゲームの準備(5)でカードが配られた後、左となりのプレイヤーにカードを2枚渡してください。

Credit :
ゲームデザイン：木本裕介
ディベロップメント：佐藤敏樹
アートワーク：たかみまこと
製造・販売元：さとーふあみりあ
連絡先：toshikis227@gmail.com
発行年月日：2026年9月12日